

# Access Report

2020年 8月10日号  
アクセス教育情報センター

## 目次

学校情報	公開模試情報	教育情報	その他	その他
・日大豊山	・7月三模試学校別志望者数 男子 女子	・国立大入試 ・大学入試 ・主体性評価	・名言・迷言・冥言 ・人口減過去最大	・コロナから逃げる政権 ・核禁止条約批准

## 学校情報

### 日大豊山 塾対象説明会web(2020年7月9日)

#### 2)2021年入試概要 中学教務主任 曾根原先生

##### 1. 入試の概要について

昨年度からの変更点はありません。

試験の出題範囲の変更もありません。小学校の学習指導要領の範囲が出題範囲となります。

本校の出題方針といたしまして全教科において基礎基本を重視したものとなっています。

受験生に落ち着いて普段通りの勉強をしていれば大丈夫である旨お伝えください。

募集人数は222名ですが1クラス40名×6クラスの240名の入学を予定しています。

第1回 2月1日午前 100名 4科

第2回 2月2日午後 50名 2科

第3回 2月3日午前 42名 4科

第4回 2月3日午後 30名 2科

##### 2. 各教科について

###### 国語

小学6年生として基本的な読む力や書く力を見ます。あまり難易度の高い問題は出題をしていないつもり。漢字の書き取りはトメ、ハネ、出る、出ないを正確に。

### 算数

算数の傾向は例年と変わりません。総問題数20題程度。1問の配点が4～6点。  
基本問題を取りこぼすことのないように。奇をてらうような問題はあまり出題していません。

### 理科

理科と社会は合わせた冊子になっており、2教科で60分100点の試験。理科は50点。  
一冊の試験問題になっており、理科、社会どちらから始めもよい。  
難問はないけれども考えさせる問題があります。グラフや文章をよく読んで情報を理解した上で解く問題を  
出題しています

### 社会

大問が4題。小問が25題程度で50点。歴史、公民、地理分野からまんべんなく出題しています。問題のレベルは例年と変わりありません。

### 3. 4科判定について

第1回、第3回の午前入試において、4科の合計点(300点満点)と国語と算数の合計点数(200点満点)を1.5倍したものを2科点として、2科点と4科点の両方を算出し高い方を受験生の点数として、合否判定を行う。例えば国語60点、算数70点、理科社会が55点の場合、4科点では合計が185点、2科点を計算すると国語と算数の合計130点の1.5倍なので195点となり、2科点の方が4科点よりも高い点数となるので、2科点を採用することになります。4. 複数回受験出願の優遇措置について

合格ラインを決めるにあたり、在籍率と呼ばれるものを過去のデータから算出しています。

募集人数は222名ですが、240名を新入生として考えておりますので、4回の入試トータルで240名の入学を目標にしています。

複数回受験出願の優遇措置とは1月31日までに複数回出願をされた受験生を対象とした優遇措置です。複数回とは2回以上の出願を指します。

このサンプルで説明をいたします。

今、位124位のところに赤い線を引きました。このラインを正規合格といたします。125以下の受験生は本来であれば不合格となりますが複数出願をされている場合は合格判定ラインの近くの場合、優遇をいたします。

◎のついている受験生を複数回受験生といたします。この複数回受験生の中から140位までの受験生を生徒をピックアップして優遇合格とします。これはあくまで例で、必ずしも10人前後が優遇されるとは限りません。

**合格ラインはどうやって決めるのか？**

- 一人一人の在籍率を算出する
- 複数受験・併願校のパターンで分類
- 在籍率＝偏差値換算し過去のデータから計算
- 例：在籍率0.7の受験生を10名合格とすると
- $0.7 \times 10 = 7$ 名が在籍すると予測できる

**複数回受験出願の優遇措置**

順位	判定	4科	国語	算数	社会	理科	受型	備考
121	163	163	64	39	32	28	◎	
122	162	162	67	39	34	22	◎	
122	162	156	51	57	32	16	◎	合格
124	160	160	49	39	46	24	◎	
125	159	150	53	53	24	20	◎	
125	159	159	53	52	32	22	◎	
125	159	156	42	64	34	16	◎	
125	159	159	56	39	30	34	◎	
125	159	159	56	31	42	30	◎	
130	158	143	43	62	28	10	◎	
131	157	157	52	39	42	24	◎	
132	156	150	41	63	20	26	◎	
132	156	154	64	40	30	20	◎	
132	156	154	48	56	26	24	◎	
132	156	140	60	44	20	16	◎	
132	156	146	51	53	22	20	◎	
137	155	155	55	40	36	22	◎	
138	155	147	53	50	20	24	◎	
139	154	154	39	59	34	22	◎	
140	153	152	49	53	22	28	◎	
141	152	152	56	38	26	30	◎	

これはサンプルです

少し詳しく説明をすると、この回の入試で110名の入学を想定したとします。124位までは正規合格としましたが、124位までの在籍率を合計した結果が99.5だった場合124人中99.5人が本入学すると考えます。そしてここから優遇措置ラインを考えます。110名入学させたいので、在籍率を考えると残りが10.5となります。126位から在籍率の合計を出すと140位までの複数回受験者の在籍率の合計が10.6となりました。この10.6と先ほどの99.5を足すと110.1、つまり約110名が本校に入学するだろうと予想して優遇合格を出すわけです。予想より増えることも減ることも当然考えられますが大体、毎年、このようになっています。

#### 4. 繰り上げ合格について

第3回入試かつ第4回入試を受験された受験生を対象に繰り上げ合格を実施しています。

例年、最終手続き日の翌日に電話で連絡。繰り上げ合格を受けられた場合はそれ以降の辞退は認められません。

現中1:4人、現中2:4人、現中3:4人。

#### 5. 最後に

本校は日本大学付属唯一の男子校です。男子校ならの生活が送れます。日本大学の附属ではありますが、大学受験時に日本大学以外の大学を進学希望する生徒のうち偏差値が高いといわれる大学へ進学希望するほとんどの生徒が中入生です。高校特進クラスのメンバーも多くが中入生で、雑誌にも隠れ進学校として度々取り上げられています。そのような生徒の活躍のおかげで上智大学をはじめ東京理科大学、明治大学などに複数名の指定校推薦枠があり、それ以外にも多くの指定校推薦枠があります。

中学受験時の偏差値は決して高くはありません。滑り止め校として考える方も多いと思いますが、出口を見ていただければ6年間の教育成果が分かると思います。現役合格率、率現役進学率は全員が大学に進学できる附属高校を除くと全国トップクラスです。過年度卒業生を含めると私立進学校と同等以上の進学実績となっています。現役志向が強いのも特徴となっています。日本大学への推薦人数も全附属高でトップであり、医学部にもここ数年毎年推薦合格者を出しており、昨年度は獣医学科にも多くの推薦合格者が出ています。

じっくり腰を据えて将来を考えられる、部活動など自分のやりたいことに集中できるなど附属校としてのメリットも多くあります。

全国に総合大学はいくつかありますが文・理・工・芸・医・歯・薬・スポーツの学部が全て揃っているのは日本大学の大きな強みです。卒業生が多く社会でも活躍しており、これも大きなスクールメリットです。

校訓「強く、正し、おおらかに」のもと、男子力の育成を目指し、学校生活においてほめるべきことは大いにほめる、しかるべきことは厳しく叱っています。これは保護者に対しても同じです。自分の子供だけを見てしまうのは親として当たり前のことですが、学校という社会の中で生活している以上、子供の立場に立たれてのご意見に対して真摯に向き合い、こうして欲しいというところはこうして欲しいと素直に申し上げることもあります。立派な男子に育てるというベクトルはご家庭と同じですので、ご理解をいただいています。

偏差値だけにとらわれず、是非、トータルで本校を見て頂きたいと思っています。

# 公開模試情報

## 7月三模試 学校別志望者推移

三模試の学校別志望者推移(抜粋)の昨年対比です。

添付ファイルまたはアクセスのホームページで教育情報センターのページをご覧ください。

男子志望者(抜粋)

女子志望者(抜粋)

---